南越前町 地域おこし協力隊NEWS



MINAMIECHIZENCHO_IJYU
インスタグラム

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。ぐっと冷え込んで、冬が来たことを実感しますね。

先日、阿久和区にて植物観察会を実施しました。今年度から実施している「たくラボ」の一環で企画したもので、福井県庁農林水産部の森林専門家職員さんと知り合ったことで企画が進み、町内在住の方にフィールドをご提供いただいたことで、実現につながりました。



秋晴の中で開催できました

当日は快晴で、絶好の山歩き日和となり、みんなでワイワイ山を歩きながら、30種類以上の植物をご紹介いただきました。嶺北地域を中心に7名の方が参加してくださったのですが、「普段とは違う環境でとてもリラックスできました！」「わかりやすく、楽しくてあっという間でした！」といったポジティブな意見をいただいたほか、「実家の山を相続し、負の遺産だと思っていたが、山には多様な可能性があることを実感し、今回のイベントを機に活用について考えてみたいと思います」といった、示唆につながったという意見もいただきました。



説明に熱心に耳を傾けていました

最初に集合した時は、皆さん初対面で少し緊張した面持ちだったのですが、最後はニコニコで解散できたことがとても印象的でした。多くの方々のご協力をいただき、おかげさまで、とても良いイベントになったと感じています。そして今回、県外ではなく、県内から多くの方々にご参加いただき、好評価をいただいたことで、南越前町、そして地域の山林の魅力を客観的に見ることが出来ました。

個人的にも、自分発の企画に多くの方々が協力してくださり、イベントを実現できたことが大きな自信になりました。任期も残り4ヶ月となりましたが、最後まで走り切りますので、応援よろしくお願いします！



こんにちは。地域おこし協力隊の牧野です。秋晴れが心地よい季節から少しずつ冬へと移り変わり、朝晩は寒い日が増えてきました。体調を崩さないよう気を付けたい季節ですね。

先月は、移住希望者が町に来てくださったものの、紹介できる物件がなかったというお話をしました。最近では、町民の皆さまから空き家について教えていただく機会が増えました。「友人の空き家を地域の人が集える場所にしたい」「近所の空き家が気になっている」など、皆さまが普段から空き家を気にかけていることを感じます。

一方で、「空き家の所有者さんとつながることができていない」ことが今の現状です。家は所有者さんにとって思い入れのある場所であり、大切なモノも残っているかと思います。しかし、人が住まなくなった家は、管理が行き届かないことで少しずつ傷んでしまうことがあります。

そこで、まずは家に残っているモノの整理から始めてみませんか。家財の処分には数十万円以上かかる場合もありますが、少しずつ整理しながら換気や掃除をすることは、家を長持ちさせることにもつながります。そして、整理をしながら「この家をこれからどうしていこうかな？」と考えるきっかけにもなるのではないでしょうか。

私自身、専門的なアドバイスはできませんが、これからも移住希望者につなぐことができる物件を探していきたいと思います。町内外を問わず、南越前町に空き家を所有されている皆さん、空き家のこれからについて、ぜひ一度お話をお聞かせください。

■**問合せ**　みらい創造課　☎0778－47－8013